

2022年2月

NAGASAKI

シルバーひらど



スマイル米の内コスモス畑

HIRADO

VOL.38

新年のごあいさつ



理事長 藤澤 敏孝

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、ご健勝にて新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、当センターの事業運営に対し、市ご当局や市民の皆様方の格別なご理解とご支援を賜り心からお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症対策として、「県外との不要不急の往来自粛」や「家庭での感染対策の徹底」等、自粛生活を余儀なくされました。就業におきましても、コロナウイルスや、台風や大雨による想定外の甚大な災害により、受注件数・契約額など、前年度を下回る実績で推移しておりますが、現在は徐々に改善の動きがみられます。しかし、なお先行きは不透明で予断を許さない状況であります。

センターの最重要課題は「会員の拡大」ですが、会員の確保と定着という点からも、安全就業の取り組みを推進してまいりました。

会員拡大と新規就業先の開拓に全力を挙げ、会員皆さんが安全に活いきと就業することによって、これまで以上に地域に貢献す

るシルバー人材センターとするため皆さんと一緒に力を合わせてまいりたいと思えます。

本年は、平戸市シルバー人材センターにとつても設立三十周年という大きな節目の年になります。設立三十周年を皆さんとお祝いするとともに、シルバー人材センター事業を、さらに飛躍・発展させる一年にしていかなければなりません。

当センターでも会員の高齢化や会員の減少など多くの課題を抱えています。仕事を請け負うだけでなく、会員同士や地域とのつながりをつくり出す中心的役割を担う組織であることを社会に周知することが必要です。そして会員がセンターの理念をしつかり認識し「自主・自立」「共働・共助」で高齢者同士が力を合わせて事業に積極的に参加することが、センターの歩むべき道であると思えます。

また、就業における「安全・安心なシルバー事業」の展開を図ることは、シルバー事業遂行の根幹をなすものと考えております。これからの、安全対策の推進のため、組織を挙げ安全対策の取り組みを強化し、事故の軽重を問わず、原因の把握分析や再発防止を講じながら、重篤事故・傷害・賠償事故の根絶に努めて行かなければなりません。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆様におかれましては、本年が皆様にとって健康で幸多い年となりますことを祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

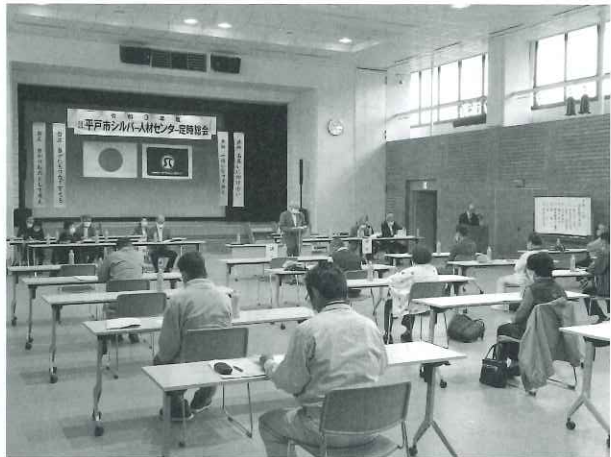
本年もよろしくお願いいたします

- | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|-----|----|------|------|-----|
| 監事 | 監事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 常务理事 | 副理事長 | 理事長 |
| 宮崎 | 坂本 | 吉田 | 山浦 | 森 | 弥勒院 | 前田 | 西 | 早田 | 稲田 | 綿川 | 青崎 | 藤澤 | 藤澤 |
| 幸子 | 純雄 | 政敏 | 米作 | 吉夫 | 修身 | 繁 | サチ子 | 次雄 | 由美子 | 祐一 | 光國 | 敏孝 | 敏孝 |

(五十音順)



令和三年度 定時総会開催!!



に開会。藤澤理事長式辞の後、十年間会員としてセンターの事業発展に貢献された会員十名の代表者に表彰状を、また新規契約の成立に対する功績があった会員に対し表彰状が送られました。

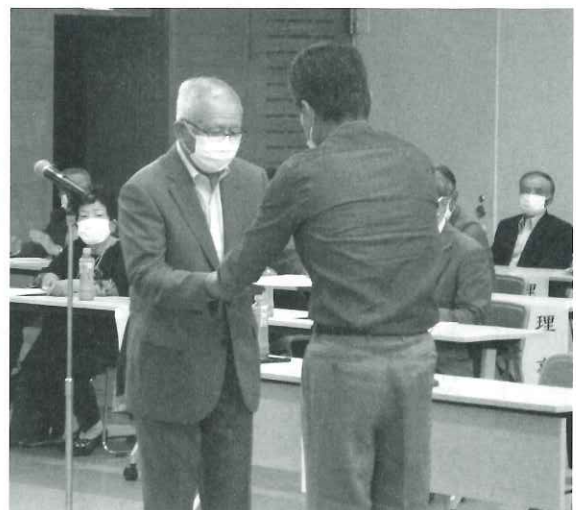
引き続き、選出された中村議長の進行により議事が進み、第一号議案令和二年度事業報告及び決算並びに監査報告、第二号議案の定款の一部変更について全員異議なく承認され、また第一号報告の令和三年度事業計画、第二号報告の収支予算についても全員意義なく了承されました。

令和三年度定時総会が五月二十八日（金）に、平戸文化センター中ホールにおいて開催されました。本総会も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域班班長及び職群班班長のみのお出立となり、三密防止の観点から少人数開催となりました。

総会は、会員総数二百四十三名に対し、出席者数正会員二十八名、議決権行使書提出会員百八十九名で過半数に達し会が成立いたしました。

弥勒院理事の司会進行により、定刻十時

長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大は、地域経済や日常生活に大きな影響を及ぼしています。当センターにおきましても、多くの制約を受け、各種行事等が中止または縮小となり、新規就業場の拡大や新規会員の入会にも支障をきたしております。今後も引き続き感染防止対策を取りつつ、センター中期計画に基づき、「一人一会員入会」を基本として、女性会員の増強を中心に、「会員拡大」と「就業拡大」を重点事業として取り組みますので、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。



功績があった会員に対して表彰状贈呈

【基本方針】

- 一、高齢者の就業開拓と会員拡大。
- 二、組織運営体制の確立。
- 三、地域班・職群班の活性化を図り、会員参加によるセンター運営体制の強化。
- 四、安全就業についての啓発・指導、適正就業の徹底。
- 五、普及啓発活動の推進。
- 六、財政基盤の充実。
- 七、三十周年記念事業の実施
- 八、長崎県シルバー人材センター連合会等との連携。

高齢者活躍人材育成事業講習会開催!!

剪定講習会開催



長崎県シルバー人材センター連合会主催、高齢者活躍人材確保事業「剪定講習会」が開催されました。講習会は十月十三く十五日の三日間、平戸文化センター、平戸市未来創造館及び田平町民センターで植木の剪定実技を主に実施されました。

講習会では、会員十二名、一般から一名の計十三名が参加し、剪定に関する基礎知識の習得や松の木、マキの木等に応じた樹木の剪定技術を学びました。

接遇講習会開催



講師は、佐世保市シルバー人材センターで剪定作業に従事されている志賀・福吉両会員を講師に迎え、丁寧な指導と親切な説明で受講されている会員も大変勉強になりました。この講習会を通じて、会員一人ひとりの技能向上はもとより、剪定を依頼されるお客様にさらに喜ばれる就業になることを心がけていただきたいと思います。

.....

十一月三十日から十二月一日の二日間、平戸文化センターにおいて長崎県シルバー人材センター連合会主催の高齢者活躍人材確保育成事業の一つ「接遇講習会」が開催されました。

講習会では、(株)佐世保情報アカデミーから講師を迎え、センターから職群班長及び副班長が出席し、一般の方も含め二十名が受講しました。講習会では、会員の皆さんも現場確認や作業時等発注者と会話を交わす機会が多いと思いますが、その中での挨拶や言葉遣いは特に重要で、その一言の良し悪しで第一印象が変わります。

センターでも発注者への言葉遣いに対しては、常日頃から気を付けるように注意をしているところですが、やはり年に数件のご指摘が寄せられているのが現状です。

講習会では、接遇とは「おもてなしの心、そして組織の一員である認識を持つことが重要」と講師の先生が語られていました。班長に限らず、会員の皆さんもお客様に対して親切丁寧な作業はもとより、話し方についても十分気を付け、笑顔第一を心がけましょう。

普及啓発促進月間の活動紹介!!

●ボランティア活動報告—会員が清掃奉仕活動—



10月のシルバー人材センター事業普及啓発促進月間の取り組みの一つとして、平戸市内全域で地域班16班によるボランティア活動が実施され、早朝から小学校や公共施設などの除草・清掃作業等を行い、148名の会員が参加し心地よい汗を流しました。

今後とも、ボランティア活動を通じて社会奉仕に貢献し、市民皆様に信頼され親しまれるシルバー人材センターを目指して行きたいと考えております。

令和三年度 地域班会が開催

令和三年度の地域班会が、一月十三日の平戸北部班を皮切りに、各地域班会を順次開催の予定でしたが、一月中旬を過ぎた頃から、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により、一部の班は、地域班及び職群班の班長・副班長の参加に限定したり、また中止となった班会もありました。

会では事務局より三十周年記念式典の中止や令和五年度から開始予定のインボイス制度等について説明等も行われましたが、来年度こそはこの感染症が収束し、皆さんと共に活発な意見交換が出来ることを期待しています。



●携帯電話の「ショートメッセージ (SMS) サービス」を開始しました !!

令和3年8月より、会員皆さんのスマートフォン、携帯電話に「ショートメッセージ (以下「SMS」とする) で、センターからの連絡事項を送信しています。
特に職群班長や作業リーダーへの活用が多くなることと思います。
会員皆さんの作業の邪魔にならないよう、極力通話回数を軽減するためです。ご協力をお願いいたします。

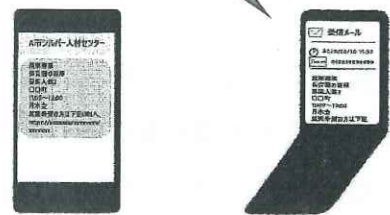
センターから送信するメッセージは？

- 班長・作業リーダーへ
- 現場確認をお願いします。事務所にお送りください。
 - 就業報告書の準備が出来ました。取りに来てください。
 - 早急に連絡が欲しいです。手隙の時に事務所へTEL下さい。等々
- 会員の皆さんへ
- 農作業の仕事に行ってくれる方を探しています。就業可能な方は連絡ください。
 - 普及啓発月間です。一人ひとり会員入会運動にご協力をお願いします。等々

受信可能な機器は？



携帯番号の表示例



SMS送信元(センターの番号について)

○送信元 (平戸市シルバー人材センター) の電話番号は、受け取る方 (会員) の携帯番号の契約会社ごとに異なります。

携帯番号の契約会社	携帯番号に表示される電話番号
NTTドコモ、au、楽天モバイル	050-5491-4105 または +81 50 5491 4105
Softbank、Y!mobile	242244

○センターからのSMSは必ず上記番号から届きますので、番号を自分の携帯アドレス帳に登録すると便利です。

注意事項

- ※皆さんが受信した「SMS」には料金はかかりません。
- ※メッセージ文末の「URL アドレス」をタップ (画面をたたく) すると、センターではメッセージの確認状況が分かります。但し、携帯電話会社との契約内容により、パケット通信料 (データ送信料) が発生します。
- ※送られてきた上記番号に電話やメッセージを送信してもつながりません。従来どおりのセンター番号にかけ直してください。慣れるまで時間がかかると思いますので、分からないことがあれば、遠慮なく職員へ相談してください。

安全・適正就業委員会だより

さらなる安全就業の徹底を!!

シルバー人材センターでは毎月安全・適正就業委員会による安全巡回指導及び安全対策委員会を実施しています。委員は当日の各作業現場をパトロールして、安全点検チェックリストを基に、安全保護帽の着用

や剪定作業での安全帯着用、刈払機の安全ガードの装着など職種別に指導を行っています。

しかし、安全巡回指導を重ねているにもかかわらず、残念ながら本年度中においても作業時における数件の傷害・賠償事故が発生しています。

本年は傷害・賠償事故ともに昨年を下回っていますが、依然として、刈払機使用時の飛び石による窓ガラス等の破損が発生しております。この事故を防止する対策の一つとしてセンターでは防護ネットを購入し、その対策に努めているところですが一向に事故はなくなりません。今後は飛び石事故の撲滅を目指してさらなる対策と注意喚起が必要です。

来年度は事故ゼロを目指し、会員一人ひとりが安全に対する心構えや気配り等、「安全」について今一度再確認いただき、安全な就業に取り組んでいただきたいと思います。



令和3年度事故発生状況!!

(令和3年12月現在)

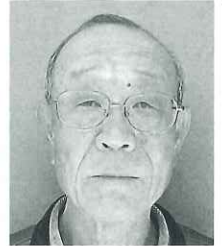
- 傷害事故 4件：前年同月 5件 (-1件減)
 - ・内訳 入院1件、通院3件
- 賠償事故 5件：前年同月 4件 (-1件減)
 - ・内訳 刈払機による飛び石事故2件、他3件

2022年男・年女

二〇二二年の主役、寅年の年男・年女の会員にアンケート調査を実施しましたところ、三名の会員の皆さんからご回答をいただきました。

寅年生まれの方は行動力があり、前向きにチャレンジしていく性格だそうです。好奇心旺盛で、新しいことや自分が興味を感じることに對して積極的に挑んでいき、一度決めた目標はどんな困難があっても必ずやり遂げるといふ強い意志と揺るぎない信念の持ち主といえます。

今年も始まったばかりですが、この困難な世の中を乗り越えて、今年一年が健康で明るく笑顔で過ごせますよう心からお祈りいたします。



生月班
谷本健市

- ①深い眠りと十分な睡眠時間の確保。晩酌は週二日の休肝日の徹底。
- ②社会貢献をしつつ、人的交流を図る事。
- ③加齢とともに衰える体力維持と脳活性化、その為に階段の利用と新聞への投稿を実施したい。
- ④定年退職後、就労出来て多くの会員と会話できたことで、人生の糧を得たと思う。
- ⑤今後も会員と色々な仕事を見つけて進化してほしい。(顧客満足)

アンケート調査項目

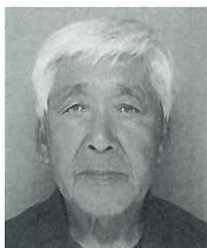
- ①あなたの健康法は？
- ②あなたの趣味は？
- ③今年の夢・抱負は？
- ④人材センターに入会して変わったことは？
- ⑤人材センターに期待することは？

(五十音順)



志々伎班
西サチ子

- ①前にも言いましたが口腔ケアだけは気をつけています。様々な病気の要因に、口の中の菌も多いと言われています。根気のない私もこれだけは頑張っています。
- ②料理と食へ歩き。(笑)
- ③5kgのダイエット。骨密度が低く、筋肉を鍛えなくてはと思います。
- ④今の自分でも、責任のある仕事が出来ることの喜びを感じるようになりました。
- ⑤会員数の増加。



田平南班
吉田政敏

- ①体を動かし、よく眠ること。
- ②体調異常を感じたら、すぐに病院に行く。
- ③釣り、山野草栽培、盆栽。
- ④健康に留意し長く就業できるように、剪定技術の更なる向上を図る。新入会者のために、技術・技術情報の収集、展開。
- ⑤耐えることを経験し、少し忍耐強くなった。交流の輪が広がり、色々なことを学ばせてもらった。
- ⑤高齢化が進む中、機械化道具を進めてもらいたい。定年延長で就業年数が短くなる中、体制の見直しを行い、再構築が必要だと思います。

会員のひろば



コロナウイルスとの

生存競争

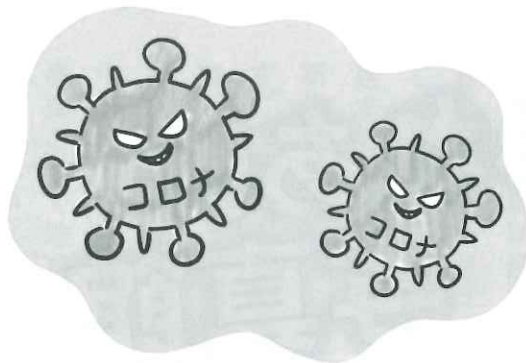
犬塚 裕次 (津吉班)

新型のコロナウイルスが世界中で拡散し多くの人々が死に至り、人々の生活が大変になっていきますが、人類が地球上に誕生した時よりウイルスは人間や動物に関係することで生き延びてきました。

目に見えないこの小さな生物は原

子爆弾と同じくらい強力な殺人力をもっています。今や世界中で五百万人以上の人々の命を奪ってしまいました。その勢いはまだまだ続いています。

人類はこれまで過去にくたびか難敵と戦ってきました。私達人類が生き残る方法は、医学・薬学の発展、そこそそが人々の命を守りぬいていく道だと思えます。宇宙船地球号の遠々なる存続を願い、祈らずにはいられません。平凡な生活こそが最大の幸福だと感じます。負けるな人類。



設立三十周年式典式典は残念ながら中止となりました

令和三年度は当センター設立三十周年の記念すべき年に

あたり、昨年より記念式典挙行に向け、実行委員会の中で式典の時期や内容を協議し、

令和四年二月十日に開催を予定しておりました。式典につ

いては感染者を出さないことを念頭におき、会員皆様のご協力をいただきながら準備を進め、一月上旬までは開催させていたたくつもりでしたが、

新型コロナウイルスのオミクロン株による全国的な感染が進み、感染症の収束が見込めない中、皆様の健康を第一に考え、残念ですが中止せざるを得ない状況となりました。

ただ、三十年の歩みとして記念誌を刊行し、皆様方のお手元にお届けできたことは、

大変喜ばしく思います。

今後とも、当センター発展のため、皆様方のご支援ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

(記念誌部会委員一同)



記念誌の編集作業



除草作業

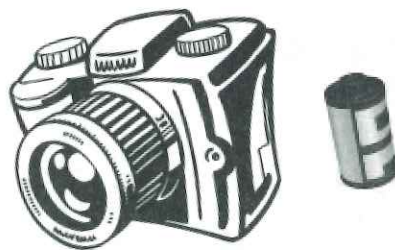


植木の剪定作業



網戸の張り替え作業

ふれあい 写真館



農作業

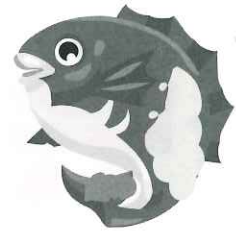


漂流漂着物の回収



健康の知恵

—タイの栄養—



春、産卵のために内海から群れてくるマダイは、性ホルモンの作用で赤味をおびてきます。ちょうど花見時であり、その色を称して桜ダイといいます。その印象をカレイと比較した句ですが、カレイの味は上品で高価な魚ですが、桜ダイの前では乞食魚だといいきっているのは、いささかタイのひいきがすぎて、カレイがかわいそうです。これほど日本人はタイ好きですから「なんとか銀座」が各地にあるように、タイ科に入らない魚までタイの名前を付けています。例えば、キンメダイ、イシダイ、ブダイなどは偽物です。

古代ではタイが主役で、このようにタイが主役になったのは醤油とワサビが普及し始めた奈良時代後期からです。ことわざにもタイが出てきますが「エビでタイを釣る」というのは、わずかな労力で大きな利益を得ることで、いじ悪く「腐ってもタイ」というのは負け惜しみを感じられます。

タイはタイ科の硬骨魚で、万葉時代からタイ料理の記録があります。タイは平安時代から漢字で「鯛」と書かれていますが、周防の国に多い魚だから、また中国に鯛という字があり、それをタイとしてしまったという説がありますが、タイの別名を平魚というように、平らな魚が略されてタイというのが適切だと思います。

普通、タイといえばマダイで「タイに旬なし」といいますが、産卵時期の5月が脂がのって一番美味しい。6月になるとやせて味がおちるので麦わらダイといいます。タイの栄養は水分が75パーセント、タンパク質は20パーセントであり、ビタミンAは多いがビタミンCやDは少ない。タイの調理は焼き物、煮物、鍋物が多く、郷土料理として土佐の皿鉢（さわち）、伊予の骨蒸し、島原の兜（かぶと）蒸し、岡山の浜焼き、大阪のサンショウ焼き、福井小浜の一塩焼きが有名です。

不思議なことに、欧米ではタイをドッグフィッシュ（犬の魚）とってバカにし、ほとんど食べませんが、これは味覚の差ではなく醤油とワサビを使う料理法の違いだと思われれます。また、日本にはタイ、スズキ、ボラ、コイを「あらい」にする独特の料理法があり、生の魚を切って肉の細胞が生きているうちに冷水をかけて洗うか氷で冷やすと、肉の中のATPの作用で収縮します。「あらい」にした魚を口に入れると爽やかな歯ごたえが、日本人に生まれた幸せを感じさせてくれます。
(高齢者新聞より転載)

事務局伝言板

○就業報告書の提出はお早めに。

就業報告書は作業終了後直ちに発注者の確認をいただき、遅くとも翌月初めには速やかに事務局へ提出してください。提出が遅れますと配分金振込の事務処理が遅れますので、お早目に提出をお願いいたします。

○マスク着用・消毒の徹底を！

現在、新型コロナウイルス感染症のオミクロン株が当市でも流行し、感染拡大が懸念されているところですので、作業時においては、作業に支障がない程度でマスクを着用したり、三密を避け、外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などはこまめに石鹸やアルコール消毒などで手を洗いをするよう心がけましょう。また、持病がある方や高齢の方はできるだけ人込みの多い場所を避けるなど、より一層注意しましょう。

会員募集中!!

「ありがとう」と感謝される日々を
仲間と一緒に楽しみませんか!!



平戸市に在住で、60歳以上の健康で働く意欲のある方ならどなたでも入会できます。
毎月第3火曜日に入会説明会を開催しています。事前に電話でお申し込みください。

表紙の説明 (スマイル米の米)

平戸市田平中学校そばの広域農道やまびこロード沿いを走ると、約四十アールの畑一面に可憐に咲き乱れる約十万本のコスモスが広がります。

市民グループ「スマイル米の内」が地域の活性化につなげようと毎年実施し、今年はコスモスと一緒に三十数体のユニークな案山子が出迎え、市民の皆さんや観光客の目を楽しませてくれました。

編集後記

令和三年度で、平戸市シルバー人材センター設立三十周年となり、二月に記念式典を計画し準備を進めてきましたが、年が明け次第に全国的に新型コロナウイルスのオミクロン株の感染が拡大し、感染が収束する見込みがないことから、残念ながら式典を中止せざるをえませんでした。

この大事な時間を皆さんでお祝いすることができず残念ですが、これからもシルバー人材センターは、さらなる発展を目指して進んでいきたいと思えます。今後とも会員皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

広報委員会一同

編集発行

公益社団法人 平戸市シルバー人材センター
長崎県平戸市鏡川町九三〇番地
TEL (〇九五〇) 二二一三二〇〇
FAX (〇九五〇) 二二一三一四